

KANAGAWA HOHYUH CLUB
神奈川放友会
 News letter



Vol. 7 No.4 Oct. 2014
 第 28 号

神奈川放友会

〒231-0033 横浜市中区長者町4丁目9番地

ストーク伊勢佐木1番館 501 号

TEL 045 681 7573 FAX 045 681 7578

発行人 長谷川 武

発行日 2014年10月15日

「今想う・・・還暦を迎える・・・(何が残せたか。)」

監事 草柳 伸彦

放友会が設立されて以来、運営に参画させて頂いております。

現在の私から、述べたいと思います。
 個人的に、私、草柳は、昭和 30 年 3 月生まれの 59 歳、B 型、干支は羊であります。

技師学校を卒業後、現在の病院に就職、技師会に即入会、その後 14 年前に神奈川県技師会下部組織の横浜南部地区放射線技師会を任せられ、地域放射線技師会連絡協議会なる組織を立ち上げ、効果は別にしても、多くの会員のためにすべきことは何かを常に考えて進めてきたつもりであります。

当初は夢と希望に満ち溢れ、自分が自分ごと、張り切っていた時期がありました。

時代に相応しいテーマを掲げる、専門分野のレベル向上、会員が活躍できる場の提供等、など自分に出来る範囲内の事案を中心に行う、などであります。

個人よりまず全体、組織を見守る姿として、私の観点からは一番大切な部分と考えています。

県技師会に於いては、地域放射線技師会の関係からの立場をお願いされております。しかし、何の協力も出来ずに、ただただ、申し訳ないという状況であります。

放友会での存在は、自分としては技師会、連絡協議会を通じての繋ぎ連携と考えております。

現役と OB との連携、意見の相違は当然ありますが、難しくなく、優しい組織作り、すべきことはきちんと行える団体がいいのかなと思っております。風通しの良い状況下が前提です。

来年、自身 60 歳還暦を迎えます。診療放射線技師として約 35 年。その内の約半分近くを技師会活動等に費やして来たこととなります。今後も何かにお役に立つことがあれば、協力させて頂きたいと考えております。

話し変わって、私の自宅は足柄上郡開成町牛島という地名です。足柄平野に纏わる歴史を幾

つか述べさせて頂きます。

現在の開成町から車にて 5 分もすると南足柄市に入ります。

南足柄市は、足柄山と金太郎のお話なしでは語れません。古書を参照しますが、金太郎に纏わる伝説です。

『藤原氏全盛時代日記「御堂関白日記」(1009)に京都の御所を守る役人で相撲使公金時の名が出ている。「小右記」(1013)に相撲の強い公金時が、都の役人として、足柄明神の歌が上手であったことが記されている。武勇に優れ、相撲が強く、弓や乗馬も上手な役人であったと記されるこの人こそが金太郎の原型に違いない。

「前太平記」(室町時代)の書物から、足柄山で公時が、源頼光(頼光の父は相模守)の家来になったことが記載されている。

「今昔物語」「古今著聞集」(鎌倉時代)「御伽草子」(室町時代)にも書かれていて、次第に裸で逞しい金太郎像が出来上がっていったような!

江戸時代にはいり、浄瑠璃、歌舞伎、浮世絵等で一躍(気は優しく力持ち)世間に知られる主人公となって理想の子供像となっていったとき!』

以上が金太郎伝説です。技師会には関係なかったようですが、おゆるしを。



最後に、活動は継続、組織のために何が残せるか、以上を追求し、精進する覚悟であります。

公益社団法人 神奈川県放射線技師会

平成 26・27 年度会長

神奈川県放射線技師会と歩んだマイストーリー



公益社団法人 神奈川県放射線技師会 会長 高橋 喜美

公益社団法人神奈川県放射線技師会の会長に 5 月 30 日付けで就任いたしました高橋 喜美です。宜しくお願いします。

私が放射線技師会の仕事に携わることになった経緯を振り返って見ますと、1985 年 12 月頃に横浜北部地区放射線技師会の立ち上げをお手伝いしたことからスタートしております。

当時の横浜北部地区放射線技師会の状況は、「数人の集まり」から脱却できずに悩んでいた時期でもありました。何とか地区全体の放射線技師が参加できる会にするために、委員会を立ち上げたことから始まりました。

また発足に当っては、新横浜病院（現在、横浜ソーククリニック）の元横浜北部地区放射線技師会会長の梅宮先生、鶴見大学歯学部附属病院の田中先生、片山整形外科記念病の市木先生、鶴見総合病院の衣川先生、富士電機病院の渡辺先生等々の大先輩の放射線技師の先生方の中に、20 代の若僧でありましたが、私も参加させていただきました。当時を思い起こせば楽しいことがたくさんありました。

特に印象に残っていることは、恒例となっていた三ッ池公園の花見です。この花見は片山整形外科記念病院の市木先生に場所取りをお願いして、中小病院の放射線技師の交流を図る毎年の楽しい行事になっておりました。長い経過の中で、諸事情により花見は途絶えてしまいましたが、今日では地区の研修会、勉強会、会報（年 1 回）、ボウリング大会、納涼会と新年会を年間事業にして、横浜北部地区放射線技師の交流を深め親睦を図る事を目標に現在に至っております。

私的な思い出といえば、14 年前にオーストラリアのシドニーで行われた世界大会に観光気分に参加してきたことです。当時 40 代だった私は、一緒に参加した 60～70 代の諸先輩方々の功績とパワーに刺激を頂きました。特に感銘を受けたのは、ウェルカムパーティーで他国の人と一つのテーブルに同席した際、（タイとフィリピン）言葉が通じなくても放射線技師という同じ職種に就く者同士、短い単語でもコミュニケーションがとれ、和やかな雰

囲気で時間を過ごせた事です。この事をきっかけに、国内での放射線技師会の学術大会等には出来るだけ参加しようと思えるようになりました。

次に神奈川県放射線技師会との経緯を追ってみます。

私が神奈川県放射線技師会の仕事にかかわるようになったのは、露会長の時に地区委員になったことから始まりました。そして、長谷川会長の時に初めて編集担当の役を頂き、下村先生の指導の下になんとか任務を果たしておりました。中村会長の時には、庶務の任務を頂き、初めて神奈川県医療専門職連合会との繋がりを経験しました。その時感じたことは、医療専門職連合会の他団体の組織と放射線技師会とを比べてみて、放射線技師会そのものを大きな組織にしていく事が大事だと思いました。早瀬会長の時は総務担当の仕事を受けました。会長とともに参加した南関東地域拡大会長会議では、東京都会長（現日本診療放射線技師会会長）に対して若輩ながら強気な意見を述べ激論を交わしたことを思い出します。

昨年度まで、窪田会長の下で副会長として公益法人格取得の苦勞をしてまいりました。

昨年 4 月 1 日より公益社団法人神奈川県放射線技師会を窪田会長のもとで誕生させることが出来ました。

自分の歴史を振り返りますと、歴代会長をはじめ、周囲で支え指導して下さった皆様のおかげで現在があると感謝しております。

今後の自分のあり方は、神奈川県放射線技師会会長としてこれまで培われてきた会の運営維持と発展を目指す所にあります。一人の放射線技師として思うところは、私の職場の部下から教わった内容ではありますが「地域に町医者が必要であるように町の放射線技師が必要である」といわれるような放射線技師を目指すことです。大病院、高技術への志向を求める方が多いでしょうが、私のような平凡な放射線技師でもこれまでの経験と生涯教育を続けることで、地域で生活する人々の医療・介護に貢献していきたいと思っています。

2025年には、団塊の世代が高齢者となり、医療・介護を必要とする人口がピークになるといわれています。

この時代に全ての高齢者が在宅や地域で安心して住み続けるために医療従事者としての放射線技師の役割は大きく期待されることでしょう。例えば確かな技術を持っていれば肺炎や認知症の診断には町の放射線技師が一番身近な存在として必要とされることを想像します。

医療・介護が一体化する中で、地域の連携を強めていく放射線師会の役割もますます重要になってくると思います。放射線技師会は会員の皆様の声を聴きながら、他の医療専門職の方々との連携を取りながら県民の医療・介護の健康問題へ貢献していきたいと思っています。これからも放友会の皆様の声やご指導を承りたくお願い申し上げます。

会長	高橋 喜美
副会長	山崎 尚人
副会長	大内 幸敏
総務	安部 真
庶務・災害	佐藤 英俊
財務・広報	伊藤 今日一
渉外	桂 孝英
渉外	松本 好正
組織・広報	松尾 清邦
組織	上前 忠幸

学術	田島 隆人
学術	江川 俊幸
編集	上遠野 和幸
編集	津久井 達人
厚生・災害	渡邊 浩
監事	早川 俊一
監事	千田 久治
監事	仙臺 真紀夫
相談役	窪田 宗雄
相談役	草柳 伸彦

月	日	事業内容	会場
10月	9~11	日本放射線技術学会秋季大会 (札幌)	札幌コンベンションセンター
	19	ゴルフ大会	リバーサカワ・ゴルフクラブ
	26	神奈川県診療放射線技術講習会①	神奈川県総合医療会館
	27	神奈川県病院学会	神奈川県総合医療会館
11月		神奈川県公衆衛生学会	神奈川県総合医療会館
	9	神奈川県診療放射線技術講習会②	神奈川県総合医療会館
		かながわ放射線だより発行「253号」	
12月	13~14	第61回関東部会研究発表大会 (群馬)	前橋テルサ
1月		新春情報交歓会	未定
	18	神奈川県診療放射線技術講習会③	神奈川県総合医療会館
		かながわ放射線だより発行「254号」	
2月	15	神奈川県診療放射線技術講習会④	神奈川県総合医療会館
		ボーリング大会 (予定)	ハイランド
	未定	胸部画像評価研修会 (基礎コース)	未定
3月		かながわ放射線だより発行「255号」	

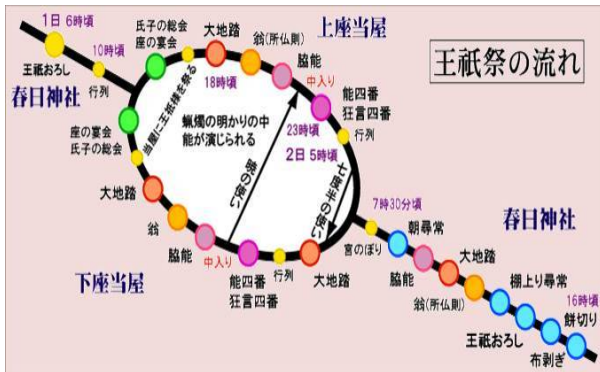
役員名簿・事業日程は「かながわ放射線だより」251より抜粋

500 年伝承 黒川能と王祇祭

福田 利雄 (会員番号 83)

平成26年4月に開催された神奈川放友会総会・放談会に於いて『黒川能と王祇祭』という大変高尚なタイトルで話をする機会を得た。山形県庄内地方に伝わる伝統芸能であり、国の重要無形民俗文化財に指定されている『黒川能』と黒川地区の鎮守である春日神社の『王祇祭』で奉納された神事・黒川能を実際に参観しての報告が主な内容であった。趣味のカメラで撮影した『王祇祭』で演じられた黒川能と数々の神事を写真画像で紹介するに終始した様に思える。黒川能がどうして500年も伝承されてきたのか、「黒川能記録 HP」、「王祇祭黒川能解説」、「山形県榊引町の黒川能」、等で調べて行く過程で、その歴史的な奥深さを知る事になったのである。

(旧・榊引町は山形県鶴岡市黒川に名称変更されている)



『王祇祭』は2/1 早朝～2/2 夕刻にかけて上座・下座の当屋と呼ばれる民家（今年は公民館）に能舞台が作られ夜を徹して能を演じ、翌朝には両座が神社に登り神社拝殿に設けられた能舞台でも能を演じ神前に奉納する、また、朝尋常と呼ばれる若衆による両座競争の神事をはじめ多くの神事が行われる盛大なものである。能を演じるのは女人の能楽師ではなく、5～6歳の幼児から長老まで黒川に生活を営む人々なのである。



2日間を通して『王祇祭』を身近で見学し、黒川の人々の信仰心と能への愛着を強く感じると共に様々な素朴な疑問を覚えた。出羽三山に囲まれた農村地帯である山形黒川の地に、なぜ、500年もの永きに渡って能が伝承されて来たのか？

室町時代に世阿弥が大成したとされる能楽（猿楽）の流れを汲む現存5流（観世、金春、宝生、金剛、喜多）は、武士階級に独占され文化的に洗練され伝承されて来たのに対し、黒川能は土着の農民によって演じ続けられ、永きに渡り守り伝えられ、今日に至っているのである。



伝承の起源については諸説あり未だ解明されていない部分が多い様である。平安時代にある事情により黒川の地に身を隠した清和天皇が宮廷の秘事能を里人に伝えた、室町時代に後小松天皇の第3皇子が出家し黒川の地に訪れた際に能を伝授した、また、鎌倉時代に庄内地方を領有した藤原家の豪族が京から能役者を連れてきたのがはじまり、等々が由来とされている。



黒川能は黒川の人々により永きに渡り守り伝えられて来たという歴史がある。その間、幾多の困難を乗り越えてきたのか想像を絶する苦難の時代を経てきたと思われる。黒川能伝承存続における、経済的基盤、後継者問題、指導者育成に関する問題等がそうである。



元禄3年(1690)に庄内藩鶴ヶ岡城において初めて黒川能が演じられた。神事以外の場で能が演じられた最初とされている。黒川の人々の困窮・窮乏を見かねての城中能と思われ、時の藩主から多大な経済的支援を受けているのである。稽古不足による上演可能演目数の少なさ、神事としての能の縮小等、かなり衰退していた時期であった様である。その後、何度かの城中能が行われ黒川能の復興に繋がったと記されている。その後、藩の許可を得て鶴岡城下で一般民衆に対し開帳能を上演し、神事能存続のための資金を得ている。常に行われていた訳ではなく、飢饉、凶作の年に限って行われたのである。



無形文化財に指定された黒川能に対しては、国、県、町から支援を受けているが、王祇祭は宗教的行事であるため公的な補助は無いのである。王祇祭の経済的な基盤は春日神社の寺社給田の収穫と、当屋頭人の『大盤振る舞い』という個人的出費と『合力』という寄付制度に依ってきたという歴史がある。現在においても、当屋の経済的負担はかなり大きく、庄内地方には昔から「黒川には嫁やるな、婿とるな」と言われる程で、親類・縁者の負担(寄付金)もかなりの高額に達しているようである。



当屋は黒川の男性にとっては一生に一度の長寿のお祝いであり名誉でもあるが、経済的理由で当屋を受けられない方もいるという厳しい現実もあるようである。今後10年については、黒川の長老の方々が名乗りをあげられ、当屋を受ける順番も決まっているとの事である。

昭和30年代高度経済成長の波が全国に波及する中、農業の機械化等により、9割近くが専業農家であった黒川の人々の離農化、出稼ぎ者が増え、若者は農業を捨て、職を求め都市部に流出する事態となった。農業だけでは生活する事が出来なくなったのである。

能役者の不足、練習不足、神事としての能の希薄化が進んだのである。このような状況下においても『王祇祭』は途切れる事なく行われた事が春日神社に保管されている「当屋の記録」に記されている。この間の能座関係者のご苦勞は並々ならぬものがあつた事が推察される。



近年、地方の産業基盤が整備され、地元での雇用機会が増加、出稼ぎ者の減少、若者の黒川定着率も回復してきている。一時期危ぶまれていた後継者の問題も解決されつつある様である。また、若者の間には地元に残る貴重な伝統『黒川能と王祇祭』を守り継承して行こうという意識・義務感が強くなって来ているとの事であった。



黒川地区の榎引東小学校では黒川能を学校教育の一環に取り入れ、能の持つ精神文化を学び、郷土に誇りを持つ子どもを育てている。子どもたちは、謡の練習、学芸会での「黒川能」の発表やクラブ活動の中で調べ学習などに取り組むほか、地区の一大行事「水焰の能」にも参加し、地域の一員として文化伝承活動の発信と地域活性化に大きく貢献しているのである。

(水焰の能:7月最終土曜日鶴岡市榎引総合運動公園にて上演)

『王祇祭』を通して子ども達が演じる能を多く見る事が



出来た。幼児が演じる王祇祭特有の『大地踏』、脇能『老松』、『嵐山』において小学生と思われるワキ、ワキツレ達ちびっこの能の演技がとても素晴らしかった。相当の練習量と黒川の

能指導者(能太夫)の努力の賜物と思われる。幼児から長老まで黒川の人々の強い絆を感じたのである。黒川能500年の伝承、その答えがそこにあるように思えた。

東京競馬場観戦記と私の馬券購入法

上前 忠幸 (会員番号 67)

平成 26 年 5 月 11 日に開催された神奈川放友会イベント『東京競馬場観戦 G1 NHKカップ』に参加しました。競馬観戦は三度目です。8 時 30 分 JR 府中本町駅改札前が集合場所である。前回、高配当の馬券が的中したので前夜からワクワク気分がよく眠れませんでした。青空を見上げて最寄駅(東林間) 7 時 22 分の電車に乗り、登戸駅経由で府中本町駅に行く。所要時間 1 時間 運賃は 500 円で行ける距離であります。

全員集合して東京競馬場に向かいます。橋口副会長の後をついていだけで行けます。入場券(200 円)を購入して、橋口副会長が指定券(2,000 円)をまとめて購入して下さり、胸を躍らせ指定席(5 階 A 席)に向かいます。



競馬観戦記は、放友会 Newsletter 第 20 号(橋口副会長、松村理事)、23 号(福田利雄会員、斎藤 明会員)の興奮感動記をご参照願います。

今回、初心者ですが馬券購入について投稿します。ご参考にするのは危険かも知れません。ご購入責任はご本人にありますので正しいご判断をお願いします。

私は、日刊スポーツのコンピ指数を使用しています。初心者ですので、橋口副会長にご教授頂いた資料を基にワイド(拡大馬券)を購入しています。ワイドとは、選んだ 2 頭が 1・2 着、1・3 着又は 2・3 着のいずれかとなれば的中となる馬券です。

軍資金に余裕のある方は、馬連、3 連単の購入も楽しめます。

5 月 11 日東京競馬場

結果：着順

1 R	④-②-⑩
2 R	⑨-⑩-⑧
3 R	④-⑤-⑩
4 R	⑨-⑩-②
5 R	⑦-⑩-⑧
6 R	⑩-④-⑦
7 R	⑤-③-②
8 R	⑨-③-⑩
9 R	⑩-③-⑤
10 R	⑩-⑤-①
11 R	⑩-②-①
12 R	⑩-⑩-⑨

2014年5月11日 コンピ指数-2回東京6日目

能力指数順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
1R 馬番	6	2	4	7	10	5	12	3	13	15	16	8	1
1R 指数	82	78	63	55	54	53	52	51	50	48	47	46	43
2R 馬番	9	3	15	11	16	2	5	8	4	10	13	14	7
2R 指数	88	64	59	58	56	55	54	53	52	47	46	44	43
3R 馬番	13	2	7	3	10	16	4	6	11	1	14	15	8
3R 指数	70	65	64	63	58	57	56	55	49	48	47	46	43
4R 馬番	2	11	9	16	3	6	18	12	7	4	1	15	10
4R 指数	78	76	62	60	55	54	53	51	49	48	47	46	45
5R 馬番	8	7	2	11	13	12	16	4	15	5	14	10	
5R 指数	75	70	65	63	58	56	52	51	50	46	45	44	43
6R 馬番	12	3	9	8	4	2	6	10	5	7	11	1	
6R 指数	78	76	67	57	55	54	51	50	49	48	47	40	
7R 馬番	8	3	5	6	2	9	7	1	4				
7R 指数	74	68	65	62	60	58	49	47	40				
8R 馬番	9	1	5	3	10	4	2	11	7	6	8		
8R 指数	66	67	60	59	58	55	52	46	41	40			
9R 馬番	8	17	13	3	5	12	14	7	4	15	9	11	16
9R 指数	74	69	66	65	54	53	52	51	50	49	48	47	46
10R 馬番	14	4	5	12	2	11	6	10	9	8	1	13	3
10R 指数	86	64	60	59	57	55	53	52	50	49	48	47	46
11R 馬番	10	4	5	8	9	12	16	7	13	14	6	1	17
11R 指数	84	69	63	58	57	56	54	51	50	49	48	47	46
12R 馬番	3	4	6	12	16	2	10	11	13	7	8	9	15
12R 指数	64	69	61	58	57	55	54	53	52	51	50	49	48

能力指数順位 1 位から 5 位までに 2 頭入っているレースは 10 レースあります。(すごい中率だと思いますね)

馬券の買い方でプラス収支になるかマイナス収支になるか買い方次第です。【例 1】コンピ 1 位から 5 位まで全て購入するには、BOX 買いがあります(ワイドでは、1 レース 1,000 円かかります)

1R~12R まで購入しますと 12,000 円となり、この日の払い戻し金は、10,330 円でしたから 5 頭 BOX 買いではマイナス 1,670 円となります。

次に、【例 2】能力指数 1 位を軸馬として、相手馬 4 頭を選ぶ方法で検証してみますと、1 レース 400 円×12 レースで 4,800 円の購入金になり、6 レース的中(2R、4R、5R、6R、8R、9R)的中金額は、5,450 円となり 650 円プラスになります。初心者には人気上位馬を軸馬として相手馬を 4~5 頭として購入する方法が無難であると思います。どのレースが順当(鉄板レースと言うそうです)か荒れるレースか解る方法を見つければ、プラス収支となります。橋口副会長は、イチカバチカ馬券①-⑧を 8 レース、11 レースにて購入するそうです。この日に購入されたか聞いていませんが?

この日のメインレースは、G1 NHK マイルカップでした 1 着⑩、2 着②、3 着①で 3 連単は、684,020 円の高配当でした(大荒れのレースと言えます)。残念ながら的中しませんでした。

9 レースは、湘南ステークスがありました。神奈川県民であれば参加ですね。⑧-⑩をワイドで 500 円購入しました。見事の中で、2,880 円×5=14,400 円の高配当になりました。証明する馬券は換金したため手元にはありません。あと東京 3 レースでワイド⑤-⑩を 300 円購入。4,590 円×3=13,770 円の中しました。前回も高配当的中して気持ちが大きくなり、100 円から 1,000 円に購入

みんなの広場

■平成 27 年度 神奈川放友会総会日程と会場

日時 平成 27 年 4 月 18 日 (土)
 12 : 15 ~ 13 : 00
 会場 かながわ県民センター 302 号室
 ・放談会 14 : 00 ~ 16 : 00
 会場未定 (県民センター近く検討)
 会費 3,500 円

■法律改正はこれからです

造影剤の血管内投与・下部消化管検査業務

技師法第 24 条第 2 項の(1)の装置として、新たに「政令」に「核医学診断装置」の追加と健康診断として胸部 X 線撮影時の医師の立ち会いを求めない。改正が平成 26 年 6 月 18 日に成立し、25 日に公布されました。

1) 造影剤の血管内投与に関する業務 2) 下部消化管検査に関する業務の法律改正については、現在進行中で、改正されていません。(詳細は JART の HP を参照下さい。)

■ハイリスクでも国費を投じ、

失敗を恐れず挑戦する社会を作る 経済再生戦略！

12 の型破り研究 政府が支援 (4 つを紹介)

未来の産業革命を起こすか、大きな夢に終わるか。内閣府が 12 人の研究者の型破りな研究を支援する大型プロジェクト「ImPACT」(インパクト：革新的研究開発推進プログラム)が始動した。5 年間で計 550 億円を投じる研究は、

・究極の検査機器

「人 1 人の血管の長さは 9 万^{km}以上、地球を 2 周以上する。その全てを 3 次元で可視化するような超精密検査を可能にする。」

そんな究極の検査機器の開発をめざすのは、キャノンの八木隆行上席担当部長だ。体にレーザー光を当てた時に出る微弱な超音波をとらえ、血管や組織などを見分ける。得られたデータを高速で解析し、必要な情報を 3D で瞬時に描く。

実現すれば「食品やプラスチック製品を壊さず、内部を検査する機器の開発にもつながる」という。

・大型旅客機つる糸

直径 1^{mm}に編めば、大型旅客機を釣り上げられる。鋼鉄の 340 倍も強い糸を簡単に作るのがクモだ。

クモの糸はタンパク質でできているが、伸縮性や耐熱

性にも優れる。その構造を解明し、微生物を使って量産できれば、飛行機の部品から人口血管まで、用途は無限に広がるはずだ。小島プレス工業の鈴木隆領 (たかね) 取締役は「遺伝子工学で世界トップの日本の技術を結集し、クモを上回る新素材を作りたい」と夢を語る。

・スーパー細胞を選択

1 兆個を超える細胞の集団に、薬などを作らずに抜けた能力を持つ細胞が 1 個いるかもしれない。砂浜から 1 粒の砂金を見つけるような「スーパー細胞」を探す技術に挑戦するのが東京大学の合田圭介教授だ。

細胞を刺激し、能力を評価して高速で分離する装置を開発する。例えばバイオ燃料を大量に作る「スーパーミドリムシ」を見つけて培養すれば、石油燃料の 10 倍というバイオ燃料の生産コストを、大幅に下げられる可能性がある。

・核のごみを資源に？

原子力発電所の発電のできる放射線物質の中には、半減期 230 万年のセシウム 135 のような物質がある。東芝電力システム社の藤田玲子主席技監は、こうした物質に中性子などを当てて変化させ、放射線を出さない安全な物質に変える方法の開発を目指す。

放射性廃棄物を減らすだけではない。処理の過程で白金やレアメタルが生まれれば、回収して資源化する。藤田さんは「高レベル放射性廃棄物の処理は原発の賛否に関係なく避けて通れない課題。全力を尽くす」と決意を語る。

2014 年 8 月 7 日 (木) 読売新聞 夕刊より抜粋掲載

編集後記

神奈川放友会の目的の「医療と福祉の向上発展に寄与する社会活動」として横浜みなとみらい小ホールで「講演と音楽の集い」を計画しました。

多くの皆さんに参加していただけるよう広報を充実させていきたいと考えています。是非、ご協力ください。また、会員からの原稿を募集しています。旅の思い出・意見等、何でも構いません。

【原稿送り先】 sakurada-houyu@hotmail.co.jp
 又は kojima-houyu@hotmail.co.jp